



なつとくんの

# なるほどなつとニュース

Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なつとくんの「なるほどなつとニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

## み見に行こう！と～っても大きな「川棚クスの森」



下関市豊浦町川棚には、とっても大きなクスノキがあります。木の高さは 27m、幹まわりは 11.2mもあります。

この「川棚のクスの森」は、国指定天然記念物(大正11年指定)です。戦国時代に大内義隆公の後を追うように、この地で亡くなつた愛馬【雲雀毛】が埋められたという言い伝えが残っています。

地元の人々は、この木を御神木として敬い、毎年3月28日に「雲雀毛」の慰靈祭を行なうなど、この「川棚クスの森」は、豊浦町のみなさんの生活の一部となっています。



◆力を合わせて川棚クスの森を守る◆  
とても大きく、1本の木がまるで森のように見えることから、「クスの森」と呼ばれていますが、実は一度大部分が枯れてしまったことがあります(平成29年)。大切な「クスの森」を守ろうと、下関市は山口県、文化庁と力を合わせ、原因をさぐる調査をしてきました。

平成30年ごろから少しずつ芽が出始めるようになり、近ごろは安定して枝を増やしている様子がみられます。現在も根を保護しつつ、成長を見守っています。

地元の人々が大切にしてきた「川棚クスの森」。みなさんも下関に行って、その生命の力強さを感じ取ってみましょう。



みんなのすまちに、身近な言い伝えや歴史、お祭はないかな?調べてみよう!

山口県には、海や山などすてきな自然がたくさんあります。

冬になると、その自然はいつもどちがう姿を見せます。

身近な自然の変化を、ぜひ楽しんでみてくださいね。

